

●朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)

崔竜海副委員長が松涛園総合食料工場視察

2018年1月8日発『朝鮮中央通信』によれば、崔竜海朝鮮労働党副委員長が松涛園総合食料工場を視察した。

南北高位級会談開催、北朝鮮が平昌オリンピックに参加

2018年1月9日発『朝鮮中央通信』によれば、同日、板門店の「平和の家」(南側)で南北高位級会談が開催され、北朝鮮が平昌オリンピックに参加することが合意された。

「新年の辞」貫徹のための決起集会

2018年1月9日発『朝鮮中央通信』によれば、「新年の辞」貫徹のための決起集会は、軽工業、農業、水産部門の単位(会社や協同農場、政府機関)で行われた。翌10日発『朝鮮中央通信』によれば、建設、国土管理、科学、教育、保健、体育、文化芸術部門の単位でも同様の集会が行われた。

人民経済の自立性、主体性の強化を呼びかける社説

2018年1月10日付『労働新聞』は人民経済の自立性、主体性の強化を呼びかける社説を掲載した。昨年の4度にわたる国連安保理決議による制裁措置で、経済が苦しくなることに対応したものと考えられる。

金正恩国務委員長が国家科学院を視察

2018年1月12日発『朝鮮中央通信』は、金正恩国務委員長が国家科学院(自然科学部門の国営研究所)を視察したと伝えた。

金正恩国務委員長が国民的歌手の死去に際して花環を送る

2018年1月14日発『朝鮮中央通信』は同日、金正恩国務委員長が、死去した人民俳優で平壤学生少年宮殿音楽指導教員であった金光淑氏の霊前に花環を送ったと伝えた。

崔竜海副委員長が新義州市の工場と協同農場を視察

2018年1月15日発『朝鮮中央通信』は、崔竜海朝鮮労働党副委員長が、平壤北道新義州市の新義州化粧品工場と石下協同農場を視察したと報じた。

化学工業における自立性を高めるための対策

2018年1月16日発『朝鮮中央通信』は、化学工業部門での自立性を高めるための対策を進めており、特にC1化学工業を作り出すための準備作業を慎重に行っていると報じている。同工業は、北朝鮮に豊富に産出する石炭を使って、それを液化、ガス化し、石油化学と同じような製品を作るものである。

金正恩国務委員長が平壤教員大学視察

2018年1月17日発『朝鮮中央通信』は、金正恩国務委員長が新たに改築された平壤教員大学を視察したと報じた。

内閣全員会議拡大会議の開催

2018年1月20日発『朝鮮中央通信』は、内閣全員会議拡大会議が朴奉珠総理をはじめとする内閣のメンバーの参席の下で開催されたと報じた。会議では、昨年の朝鮮労働党中央委員会第7期第2回全員会議が提示した「革命的対応戦略」が要求する自立性と主体性を高め、人民生活を改善向上させる上で提起される問題を

を討議したとのことだ。

2月8日を建軍記念日に

2018年1月23日発『朝鮮中央通信』は、同月22日、朝鮮労働党中央委員会政治局が、2月8日を朝鮮人民軍の創設の日であるとする決定書を発表したと報じた。この決定は、朝鮮労働党が成立した後に、正規軍としての朝鮮人民軍が創設されたとすることにより、朝鮮人民軍は朝鮮労働党の軍隊として、党の下にあることを明確にすることが目的であると考えられる。

金正恩国務委員長が平壤製薬工場を視察

2018年1月25日発『朝鮮中央通信』は、金正恩国務委員長が平壤製薬工場を視察したと報じた。

朴奉珠総理がC1化学工業創設のための建設現場視察

2018年1月25日発『朝鮮中央通信』は、朴奉珠内閣総理が、C1化学工業創設のための建設現場を視察したと報じた。

南北経済協力の動向

(1) 南北交易額

韓国・統一省は2017年7月までしか南北交易額を発表していない。2017年1～7月の搬入(輸入)ゼロ、搬出(輸出)73万4837ドルの合計73万4837万ドルであった。全額が非商業性取引の「対北支援」であり、品目としては、63万ドルが医薬品であった。

(2) 人的交流

南北間の往来を見ると、2017年1～7月の期間、南から北への訪問が51人、北から南への訪問は63人であった。

ERINA 調査研究部主任研究員

三村光弘

(表) 1989～2017年7月の南北交易統計

(単位:1000ドル)

年度	搬 入				搬 出				合計
	計	うち一般貿易	うち委託加工	うち開城工業 団地	計	うち一般貿易	うち委託加工	うち開城工業 団地	
1989	18,655	0	0	0	69	0	0	0	18,724
1990	12,278	0	0	0	1,188	0	0	0	13,466
1991	105,719	0	0	0	5,547	0	0	0	111,266
1992	162,863	638	638	0	10,563	200	200	0	173,426
1993	178,167	2,985	2,985	0	8,425	4,023	4,023	0	186,592
1994	176,298	14,321	14,321	0	18,249	11,343	11,343	0	194,547
1995	222,855	21,174	21,174	0	64,436	24,718	24,718	0	287,291
1996	182,400	36,238	36,238	0	69,639	38,164	38,164	0	252,039
1997	193,069	42,894	42,894	0	115,270	36,175	36,175	0	308,339
1998	92,264	41,371	41,371	0	129,679	29,617	29,617	0	221,943
1999	121,604	53,736	53,736	0	211,832	45,883	45,883	0	333,437
2000	152,373	71,966	71,966	0	272,775	57,224	57,224	0	425,148
2001	176,170	72,579	72,579	0	226,787	52,345	52,345	0	402,957
2002	271,575	102,789	102,789	0	370,155	68,388	68,388	0	641,730
2003	289,252	111,639	111,639	0	434,965	73,370	73,370	0	724,217
2004	258,039	107,746	107,746	52	439,001	68,213	68,213	41,634	697,040
2005	340,281	131,226	131,226	19,794	715,472	78,503	78,503	156,943	1,055,754
2006	519,539	159,387	159,387	75,943	830,200	93,571	93,571	222,853	1,349,739
2007	765,346	204,519	204,519	101,179	1,032,550	125,393	125,393	339,498	1,797,896
2008	932,250	257,345	257,345	290,103	888,117	150,965	150,965	518,342	1,820,366
2009	934,251	254,044	254,044	417,935	744,830	155,670	155,670	522,617	1,679,082
2010	1,043,928	222,505	222,505	705,268	868,321	95,054	95,054	737,588	1,912,249
2011	913,663	3,704	3,704	908,935	800,192	0	0	788,698	1,713,855
2012	1,073,952	843	0	1,073,128	897,153	0	0	892,976	1,971,105
2013	615,243	589	0	614,649	520,604	0	0	517,524	1,135,847
2014	1,206,202	178	0	1,205,771	1,136,437	0	0	1,132,038	2,342,639
2015	1,452,360	183	0	1,451,966	1,262,116	0	0	1,251,599	2,714,476
2016	185,523	34	0	185,483	146,018	0	0	144,925	331,540
2016/1-7	0	0	0	0	735	0	0	0	735

(出所) 韓国・統一省『南北交流協力動向』各号